

私たちの地域の魅力

六・七郷堀を大切にしよう!

～昔のきれいだった堀を取り戻し、大切にしていこう～

私たちは堀について調べ、これからの堀について考えました。

<堀を調べようと思ったきっかけ>

私たちは遠見塚の地域の魅力は何か町探検をしました。

(右の写真)

いつも見ているこの堀はどのようなものなのか？
という疑問から堀について調べ始めました。



<これまでの活動>

- ・堀がどこに繋がっているのか探検
- ・堀がどこから来ているのか探検
- ・堀を守る活動をしている六・七郷堀サポーターズの方々の話を聞く
- ・六・七郷堀の中を歩き清掃活動をする

など、堀について知り、現状を見ていく中で
これから解決していかなければならない問題や
守っていかなければならない自然、堀の魅力
について分かりました。

そこで、

- 1 堀の役割
- 2 堀の現状
- 3 私たちの望む堀の未来の姿
- 4 未来の堀のすがたにするための対策

について紹介します。堀を守っていく対策が皆さんにもまねできるものがあれば 取り組んでみてください！

1 堀の役割

皆さんは、堀がどのように生活に役立っているか知っていますか？
知っているようで、あまり知られていないと思います。

これから、堀の役割について、説明します。

堀の役割は、大きく分けて3つあります。

《1つ目》

大雨のときに川に安全に水を流すこと。



上の写真は、大雨などが降ったときに水の量を調整するものです。

《2つ目》

水道水や農業水に利用すること。

人間の生活に水が必要です。

農業用水・水道用水・工業用水など幅広く利用されています。

《3つ目》

生物を育むということ。

堀は、私たちの生活や、文化と深く結びついています。

私たちの生活に心と安らぎを与えます。また、生き物が生息しやすくするために、ゴミを堀に捨てないことが大切です。

堀がなかったらどうなる

下の写真を見てください。



この写真は、広瀬川です。

六郷堀の近くにある、僕の家は台風19号が来たときに玄関まで水が入って来ました。もし堀が無かったら、玄関まで入ってきた水が、廊下まで入って来ていたかもしれません。

このように、堀が防災に役立っているのです。今までのように**堀を大切に**していくことが、大切だと思いました。

2 堀の現状

堀にあったごみとして、どれも使わなくなったものが多かったです。

そこで、堀の役割や良さを知っている人が少ないと考えました。
しかも、堀を管理している人は若い世代に、受け継ぎが出来なくなり、
このままでは、堀の管理者が少なくなり、堀がなくなってしまうというのが堀の現状です。



僕たちが、堀を探検したときに弱っている魚を見つけました。
この魚は、調べて見ると「アブラハヤ」でした。
えさをあげていると元気になりましたが、僕たちが
見つけていなければ生きられなかったかもしれ
ません。

昔のきれいな堀にはたくさんの種類の魚が見
られたようです。しかし、今は生物が少ない状況です。
ゴミがたくさんあり、汚れている堀には生き物は住みにくいと思います。 （回収したゴミ）
➡多かった。



3 私たちの望む堀の未来の姿



上の写真は私たちが望む堀の姿です。

「自分たちが望む未来の姿」

- ・水がきれいな堀
- ・水の中が透けて見える堀
- ・泳げる堀
- ・植物が生える堀
- ・生き物が住める堀

などです。

~堀のきれいを保つ方法~

4 未来の堀の姿にするための対策

- ・看板
看板をつければ、それを見た人がごみを捨てなくなると思います。
- ・カメラ
犯行を捉えられると思い、考えました。
- ・注意すること
人がもし、ゴミを捨てていたら注意する。
- ・ゴミを捨てない、しっかりゴミ箱に捨てる
イベントで出たゴミなど、風に飛ばされないようにしっかり家で捨てること。

記事のまとめ

この記事を読んで堀の魅力について知ることができましたか？堀にはたくさんの課題がありますが、それらは私たち人間の活動によるものがほとんどだと分かります。一人ひとりが意識して取り組めば解決できる課題だと思います。皆さんも意識して取り組んでみてください。

読んでいただきありがとうございました！！